

2025年度

下津井地域の魅力発信を通じた地域活性化の ためのきっかけづくり

情報ゼミ

倉敷市立短期大学 2023F07

石橋 歩純

目次

- 01 - 研究内容
 - 02 - 研究課程
 - 03 - 漁具の性質研究
 - 04 - 提唱物としての作品
 - 05 - 端材の今後の使い道としての提案
- 
-

01

研究内容

地域活性化につながる活動として研究し製作しました

01

再利用サイクルのない廃材から作成

下津井地域に着目して地域から発生する、再利用のサイクルのない廃材を提供してもらい、地域を想起させる提唱物を作成する。あらたな製品を生み出すための活用方法を研究する。





実際に魅力を感じる場面が限られている

残っている建造物が少ないため、
外部の人が知る機会がほとんどない。
過疎化がすすみ、若者が外へ流出している現状
住民間での地域への愛着の薄れ



知る機会を増やす

「下津井だから生まれた作品」

地域に興味を持ってもらうきっかけとなるような作品を目指し制作

下津井で生まれた役目が終わった漁道具を活用方法を模索

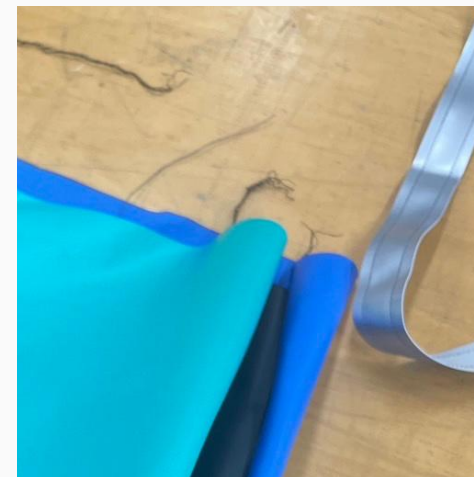
01

提供して頂いた材料



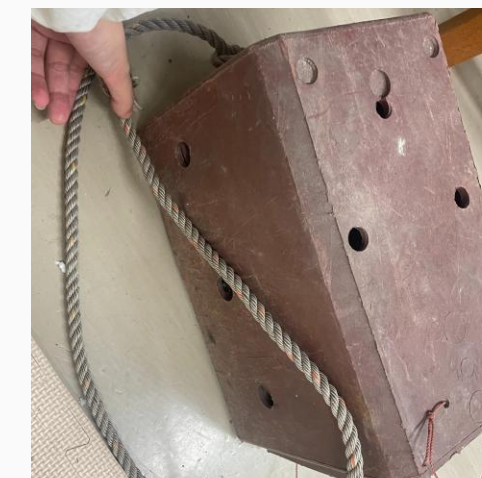
漁網

漁師の方々が使い終わった
底引き網



防水シート

漁道具の製造過程で出る
端材としての防水シート



たこつぼ

ルールが変わったことで
使用が禁止されたたこつぼ

02

研究過程

提唱物を作るまでに

02

最初は、、、

最初は漁師さんの新しい収入源となるようなモノの作成

市場調査開始



- ・ 資源が足りない
- ・ 材質的に問題あり

商品としては期間限定のノベルティじゃないと厳しい

方向性を変えて

漁師町を知ってもらうきっかけになる提唱物 (未来に向けてのコンセプトモデル)

モノだけでは完結させずに下津井という歴史ある地域の背景からのアウトプットで訴えかけられるもの作成。

2024年

2025年

8.9月

10月

11月

12.1月

2月

市場調査
情報、材料集め

素材の
研究・実験

試作
展示方法検討

作品の完成

まとめ
展示

地域の特色を調査
フィールドワーク実施
材料の収集

素材の材質を調査
その後加工方法を模索

調べた活用方法が可能
かどうかの確認

漁具感が失われないよ
う意識し作成していく

資料をまとめ、歴史が
伝わるディスプレイを
目指す

03

漁具の性質研究

活用方法を模索

03

防水シート

- ・ ミシンの縫製が不向き
- ・ 直線のカットに優れている
- ・ 分厚くデザインカッターでの細かな切り方はできない
- ・ 合成ゴムの接着剤でないと接合できない

漁網

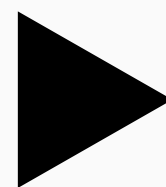
- ・ ミシンが使えない
- ・ 熱すると溶けるより先に焦げる
- ・ 損傷がひどく、けば立っている
- ・ ほどかないと使えない
- ・ ほどくのに時間がかかりすぎる
- ・ 綿糸が2本混じっている
- ・ 16繊維のうちの8本が損傷している

タコつぼ

- ・ ゴムのようなプラスチック
- ・ 加工が難しい
- ・ ハンマーでも壊せない
- ・ のこぎり必須
- ・ シリコンに近い
- ・ 表面硬度がかなり低い

03

漁網



04

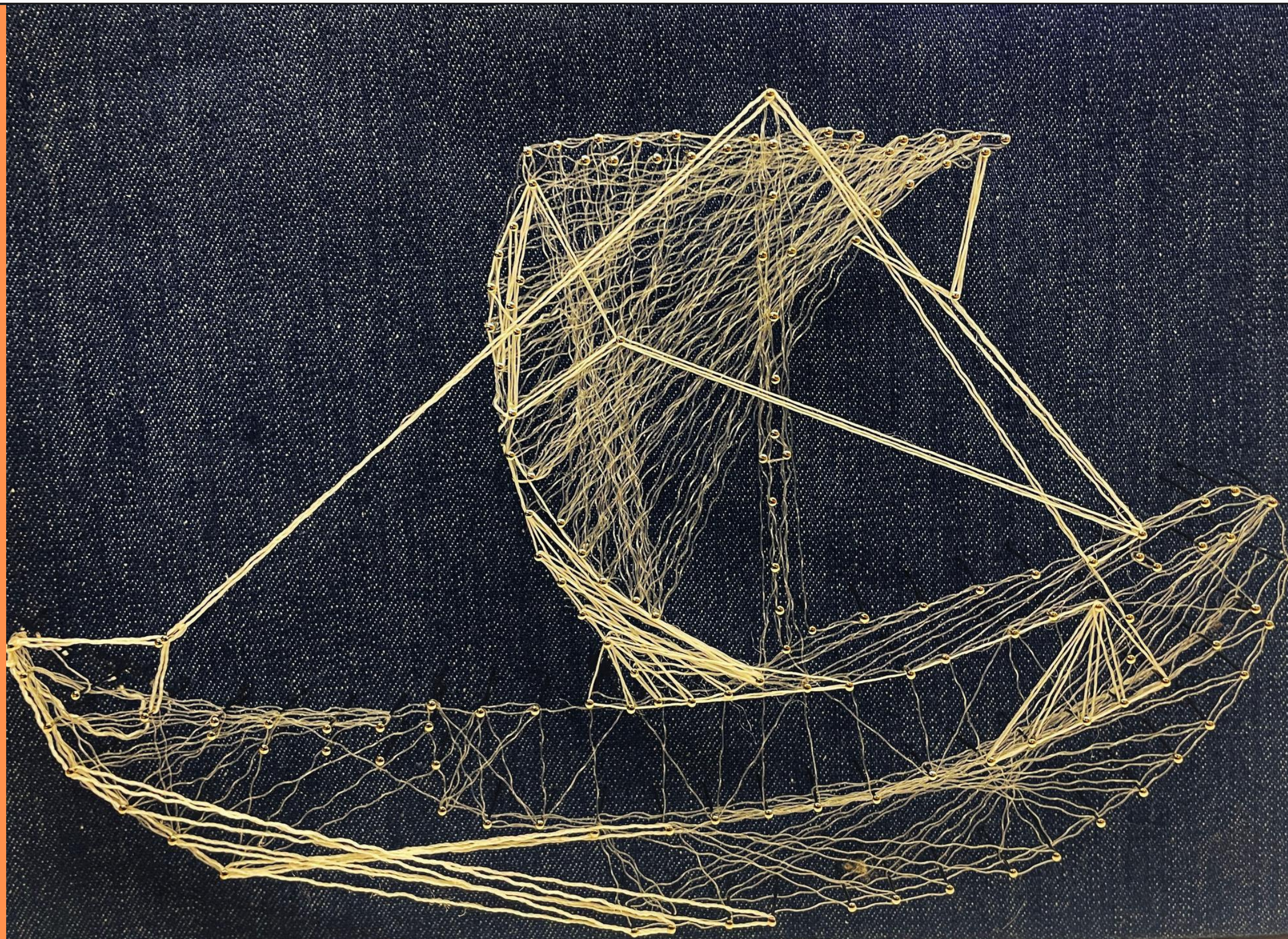
提唱物としての作品

地域の背景をアウトプット

04

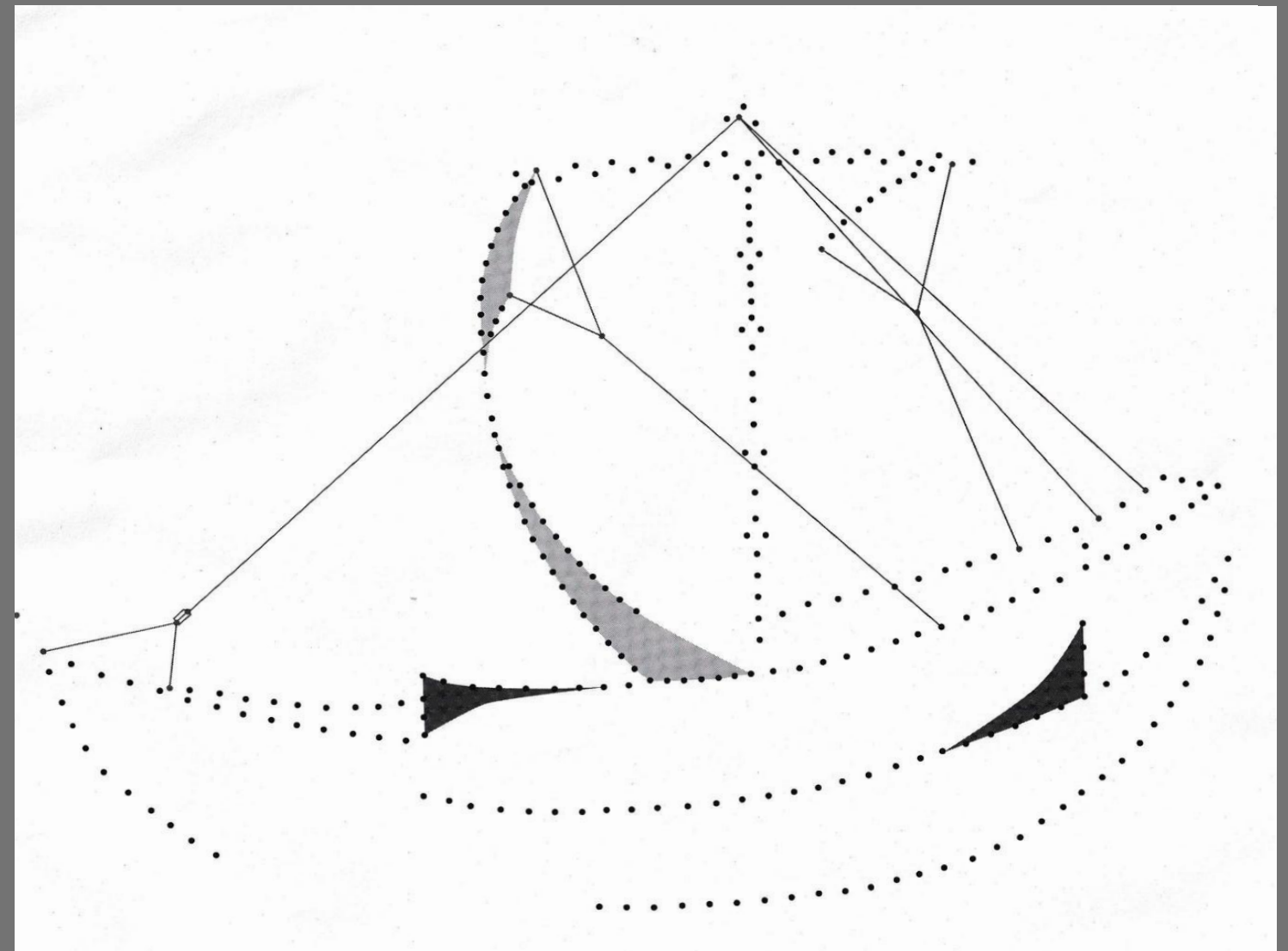
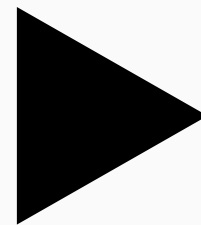
04

作品 1 「北前船」



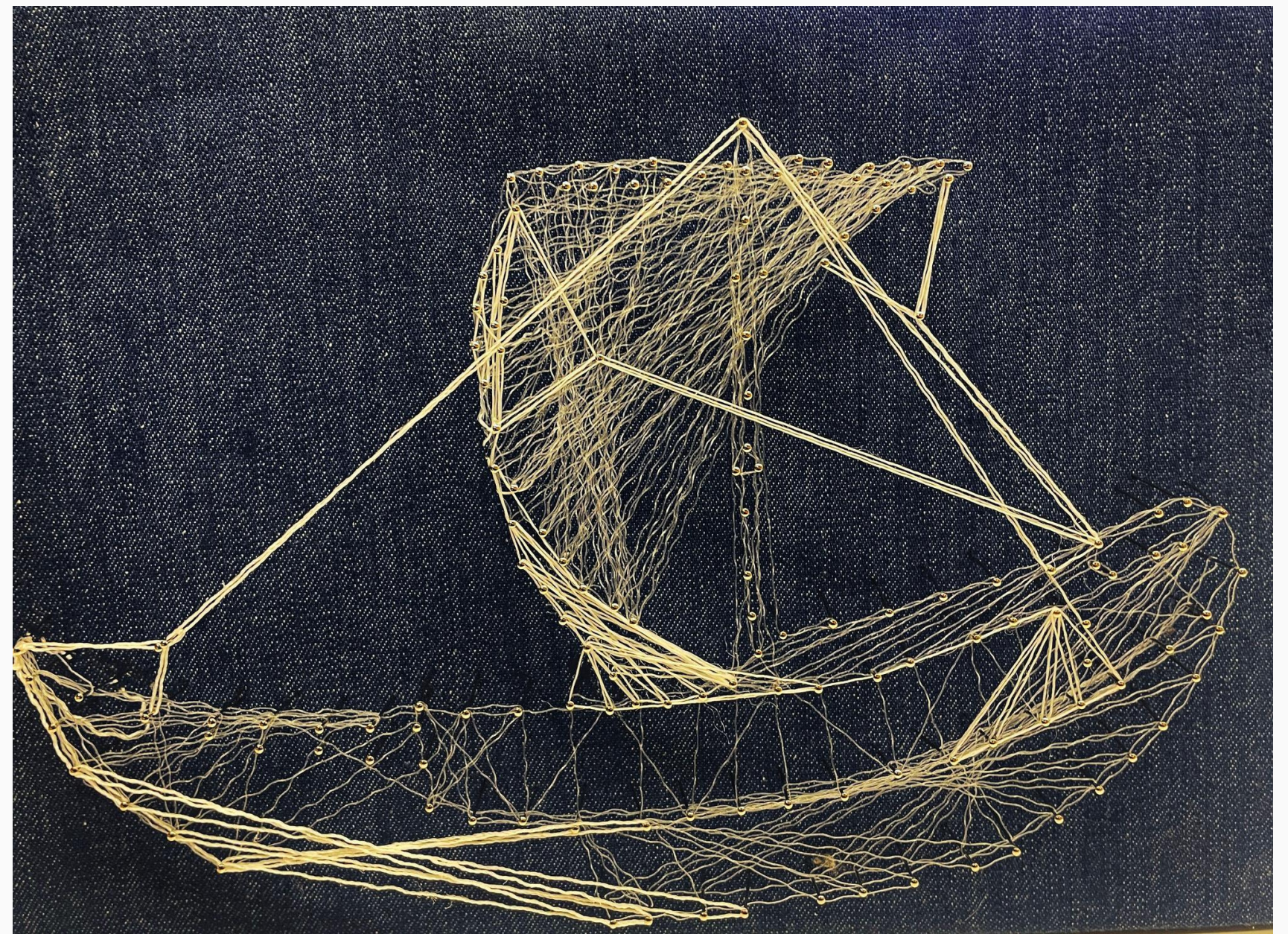
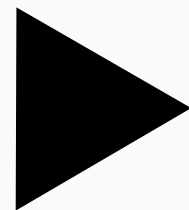
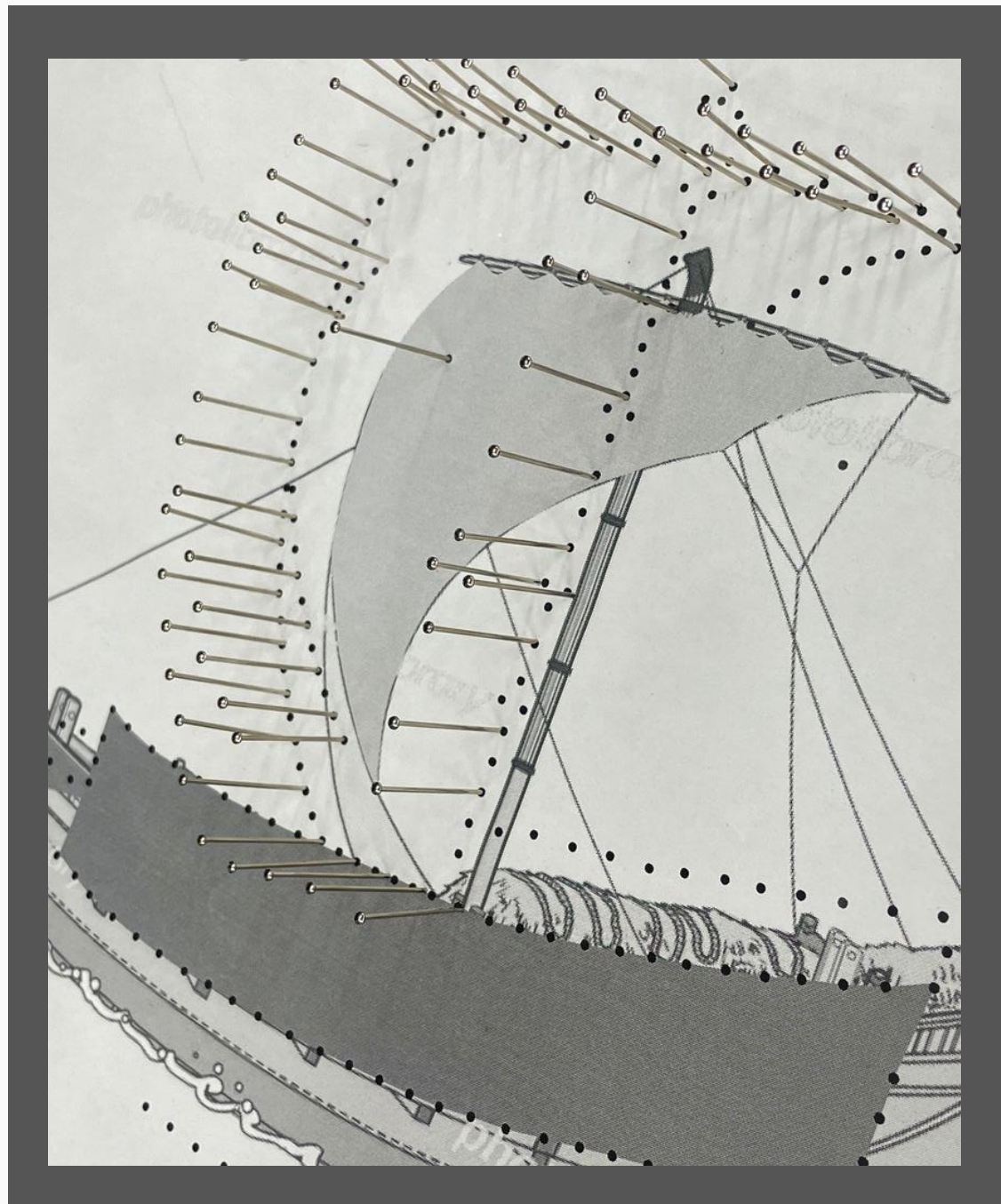
04

作品 1 「北前船」



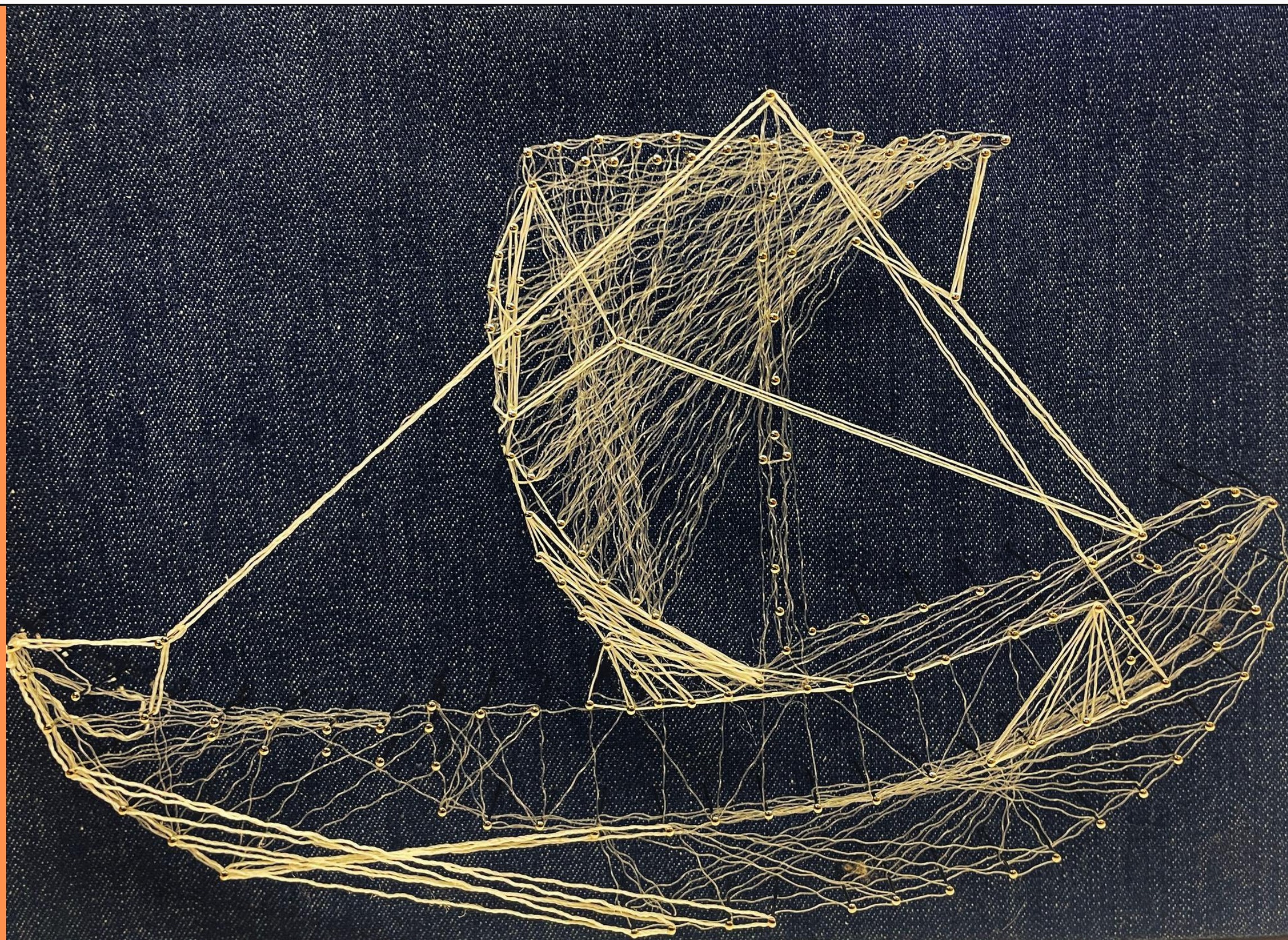
04

作品1 漁網で作る「糸かけアートの北前船」



04

作品 1 「北前船」



04

作品2 「タペストリ」





見てわかる漁具作品

- ・ 漁網の耳の部分を活用
- ・ 漁船との一体感を意識
- ・ 太陽とその周りに泳ぐ魚をイメージ

05

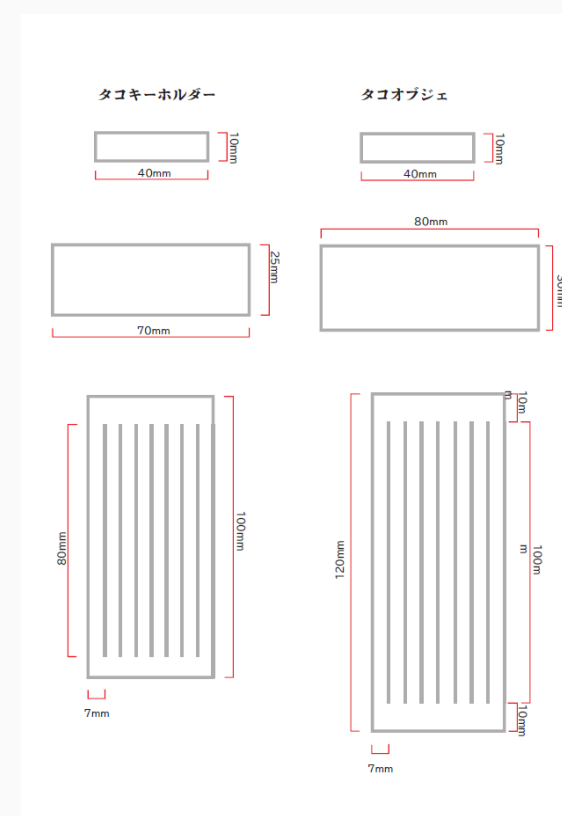
端材の今後の活用方法としての提案

ブラッシュアップしていくための大元をつくる

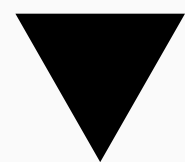
05



コンパクトなサイズであることで、
アプローチしやすいのではないか、、、？



漁具特有の素材感や地域特色を気軽に体験してもらうの機会に変換



作り方を図面と一緒にサイトにアップし
誰でも簡単に製作を楽しめるように



下津井たこキーホルダーのつくり方

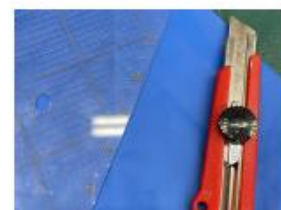
材料

- ・ 硬いシート
- ・ 柔らかいシート
- ・ 目に使うシール
- ・ ゴム用接着剤
- ・ キーホルダー金具
- ・ カッターorハサミ
- ・ 定規



01

やわらかいシートと定規
カッターを用意します。



04

丸めて上の端っこを接着し、
クリップで固定する。



02

図面通りに切っていく



05

かたいシートをカット



03

半分に畳んで接着する



06

キーホルダーの金具を通して接着



下津井わかめチャームの作り方

材料

- ・ 柔らかいシート
- ・ 目に使うシール
- ・ ゴム用接着剤
- ・ キーホルダー金具
- ・ カッターorハサミ
- ・ 定規



01

やわらかいシートを二枚カット



04

くぼんだ部分に接着剤をつける



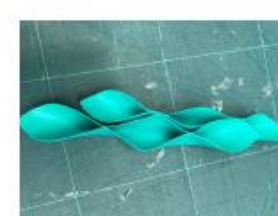
02

サツマイモ型に切っていく



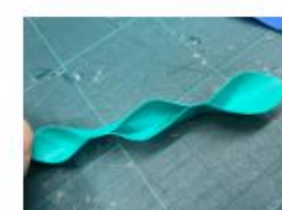
05

一段ずらして接着！



03

二か所を止める
短いわかめは1か所



06

キーホルダーの金具を通して接着



協賛方々していただいた方々

- 下津井を考える会の皆様
 - 亀仙商店様
 - 祇園神社様
 - 地域住民の方々
-
-



ご清聴ありがとうございました
